



日立が考えるデータエコノミーで訪れる近未来図

2022/2/21

株式会社日立製作所

営業統括本部 システム&サービスビジネス営業統括本部

サービスビジネス営業本部 デジタルビジネス営業部

部長 坂内（ばんない） 聡



- 社名 株式会社日立製作所
- 氏名 坂内 聡 (ばんない さとし)

1991年 入社
証券営業本部に配属、大手証券会社を担当
その後、大手流通業・コンビニ銀行の立上に従事

2007年 クラウドサービス「SecureOnline」を発表
営業責任者を担当

2015年 サービス商材(主としてSaaS商材)を開発する組織の営業責任者となり、
アライアンス (提携) ビジネスに従事。
部署名：ソリューション 開発 営業 部

2016年 2016年11月、1990年から日立製作所が取り組んだ日立社内の働き方改革
の経験を商品化した「日立ワークスタイル変革ソリューション」を発表。
販売活動、日立製作所社内および顧客プロジェクトの働き方改革に従事。
社外団体、働き方改革コンソーシアムのメンバー

2019年 2019年4月、日立のDXビジネスであるLumada事業を推進するデジタルビ
ジネス営業部の部長として、DXの提案活動に従事。**DXを活用したお客様の事業
革新提案・地方創生ビジネス立上げ・異業種連携による新事業検討に従事。**
DXを推進する外資系アライアンスベンダーとの協業も担当。

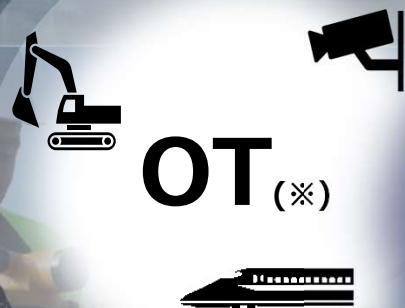




熊本・九州から日本を元気に！！！！



「IT×OT」を支える日立の「Lumada」により、
社会課題を解決し、輝く未来へ！



 LUMADA



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs達成に向けたLumadaの事例①

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



漏水の早期発見・補修をサポートし、 熊本市の住民へ安全・安心・快適なサービスを提供



HITACHI
Inspire the Next

老朽化した社会インフラ設備の早期発見・補修が課題に

IoT通信

無線基地局

監視プラットフォーム

漏水検知センサ

水道管
漏水のセンシング

水道管

ハンドホール

漏水判別スコアイメージ

80以上: 漏水
60-80: 漏水疑い
60未満: 漏水なし

〇〇市水道局 漏水監視

確定調査結果 2019年4月16日

漏水検知(全体)

センサ漏水検知情報

センサID: 1003
測定ID: 3

漏水確率: **90%**

調査状況: 検知有(未調査)
緯度: 35.80353

住所: 千葉県松戸市栄町3-170-14
センサ時刻: 2019/04/16 16:10:00
データ受信時刻: 2019/04/16 16:14:07

漏水調査状況(全体)

未調査	40%
調査済	30%
調査中	20%
ペンディング	10%

漏水検知リスト

- センサID: 1006
測定ID: 6
判定日: 2019/02/26
漏水確率: 95%
調査状況: 検知有(調査済)
- センサID: 1004
測定ID: 4
判定日: 2019/02/26
漏水確率: 94%
調査状況: 検知有(調査中)
- センサID: 1002
測定ID: 2
判定日: 2019/03/04
漏水確率: 90%
調査状況: 検知有(ペンディング)
- センサID: 1003

漏水確率推移(7日以内)

超高感度振動センサーで漏水の有無を監視



漏水管理技術で

東南アジア諸国の貴重な水資源の損失を救う



HITACHI
Inspire the Next

新たな技術で漏水の多いエリアを推定、漏水対策を効率化 30%以上もの水をロスする東南アジアの都市の 効率的な水運用に貢献



データとデータをつなげ、新たな価値を生み、
社会と人々へ幸せを届ける
(データエコノミー：新たな経済が生まれる！)

IoTの活用は、日本の抱える「少子高齢化」
「地方創生」「環境への取組み」の救世主であり、
新たな経済価値を生み出すものである！！！！

 LUMADA

データから価値創出を支援し、
デジタルイノベーションを加速します

お客さま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

1 貧困をなくそう



2 飢餓をゼロに



3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに



5 ジェンダー平等を実現しよう



6 安全な水とトイレを世界中に



9 産業と技術革新の基盤をつくろう



11 住み続けられるまちづくりを



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



産業と技術革新の基盤をつくろう



10 人や国の不平等をなくそう



循環型社会を構築するための責任



13 気候変動に具体的な対策を



気候変動に具体的な対策を



16 平和と公正をすすめる



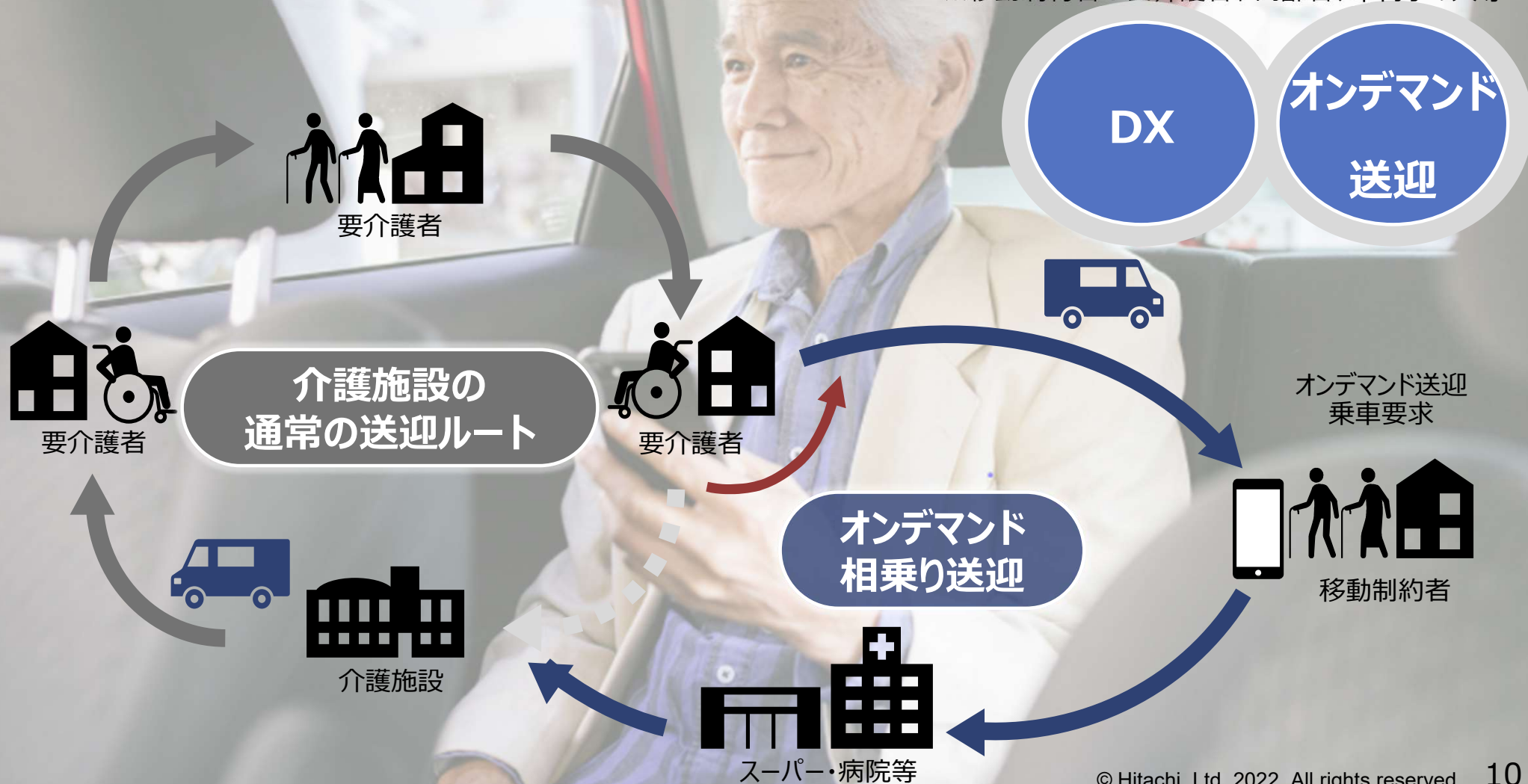
社会保障MaaSにより 群馬県高崎市の移動制約者の移動手段確保



HITACHI
nspire the Next

介護施設における福祉車両の送迎網を活用、 送迎ルートを逸脱しない範囲で 移動制約者へオンデマンドの相乗りサービスを提供

※移動制約者：要介護者や高齢者、車椅子の人等



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



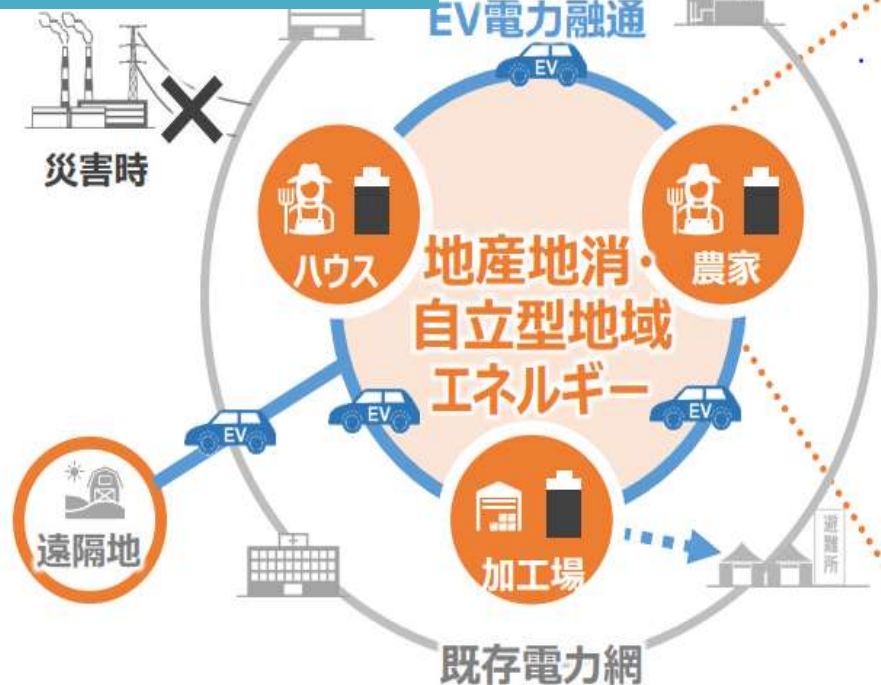
地域産業の低炭素化と防災機能強化を両立する 地産地消・自立型地域エネルギーシステムを開発



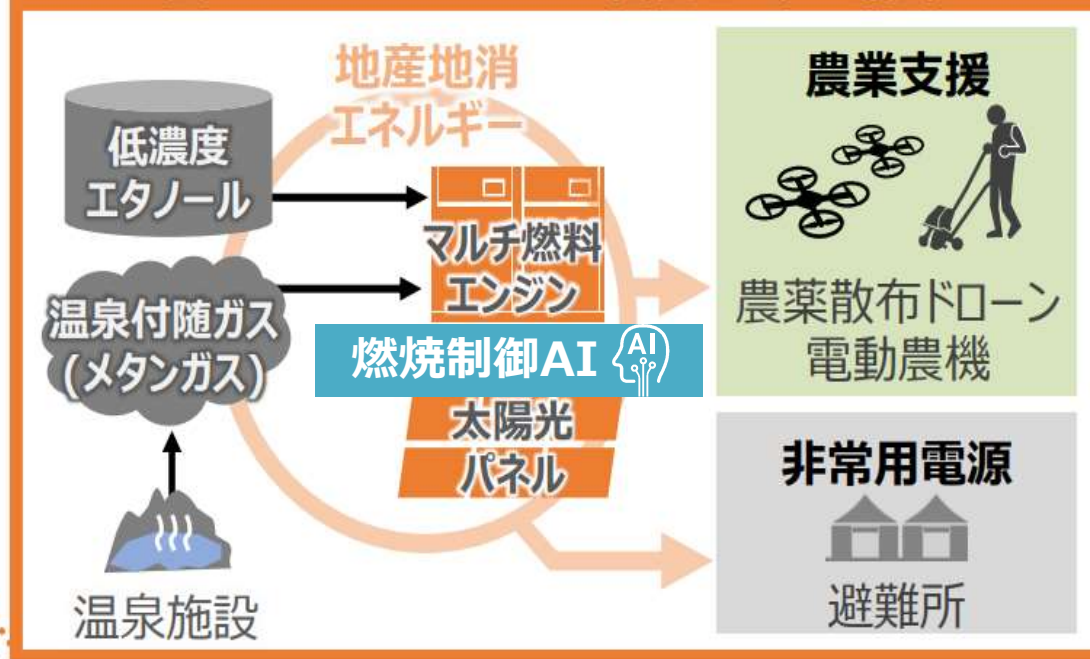
HITACHI
Inspire the Next

太陽光と温泉不随ガスを燃料とした 自立型ナノグリッドを北海道岩見沢市に構築 地産地消エネルギーを農作業(農薬散布用ドローン)に活用

電力運用最適化
アルゴリズム



自立型ナノグリッド：岩見沢市に構築



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



あらゆるシーンに対応した 優れた決済環境と顧客経験価値の提供により インド国民のQoL*向上に貢献

*QoL: quality of life

現金、非現金（デジタル）を問わずあらゆるチャネルに対応した決済サービスを提供

近年は、デジタル決済の展開に注力しインドにおけるデジタル決済のエコシステム構築に大きく貢献
インドにおけるデジタル決済はここ3年で約4倍に

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



高齢者人口割合は年々増加しており、
「高齢者が快適に暮らせる未来」をつくる必要があります。

高齢者の「望むこと」「悩みごと」ランキング

1位 424人	たまには旅行に行きたい	
	<ul style="list-style-type: none">足腰が弱くなってきたので、迷惑のかからないうちに (74歳、女)配偶者の介護に追われているが、時間ができたら温泉に行きたい (76歳、女)	
2位 329人	健康や病気への不安がある	
	<ul style="list-style-type: none">健康診断を年1回必ず受けるようにしている (73歳、男)犬の散歩中、引きずられて転倒。老化を実感 (70歳、男)	
3位 305人	老化で判断力が低下した時の対応をどうするか	
	<ul style="list-style-type: none">親の介護中に意思疎通ができにくくなった。もし自分になったら… (70歳、男)ひとり暮らしなのでいちばんの問題 (61歳、男)	

気軽な
旅行

健康維持

判断力低下を
サポート



キャリア5G及び4K×360°カメラやドローンを活用した、
非日常的な映像体験を提供することで、
VRグラスをかけるたら、すぐに旅行へ



現地ガイドによる360度カメラを活用したオンラインでのライブツアーを実現

その場で、観光地の特産品購入や郷土料理付き旅行プランの予約を可能とすることで、
「バーチャル×リアル体験」を提供



コネクテッド家電や住居の要所に設置されたセンサーにより、日々の行動データを取得し、生活リズムを分析・見える化。フレイル(※)予兆を検知し、効果的な予防を実施できるように。

※高齢者が介護状態になる前の虚弱状態



「スマートストッカー」による食材の自動注文

判断力
低下を
サポート

HITACHI
Inspire the Next



スマートストッカー

R-KC11R



コネクテッド家電

ハロー!
ハピネス
Hello! Happiness

冷蔵庫に重量センサーを配置、
重さをはかって、残量チェックから購入までスマホで管理
食材の注文を忘れてしまっても、ストック切れのない毎日へ



高齢者の暮らしやすい未来 ～日立が考えるデータエコノミーで訪れる近未来図～

Ageing with me



イザベラさん、お薬を飲む時間です



マグナス、シナモンバターを注文してちょうだい

生活サポートロボットが、
高齢者との自然なコミュニケーションを通じ、
人に寄り添い、行動パターンを計測・記憶
食材の注文、薬を飲むフォローなど、
高齢者の日常生活をサポートする未来

高齢者の暮らしやすい未来 ～日立が考えるデータエコノミーで訪れる近未来図～

HITACHI
Inspire the Next

Ageing with me



高齢者の暮らしやすい未来 ～日立が考えるデータエコノミーで訪れる近未来図～

Ageing with me



イザベラさん、お薬を飲む時間です



マグナス、シナモンバターを注文してちょうだい

生活サポートロボットが、
高齢者との自然なコミュニケーションを通じ、
人に寄り添い、行動パターンを計測・記憶
食材の注文、薬を飲むフォローなど、
高齢者の日常生活をサポートする未来

A group of six children are seen from behind, looking out of a large, curved window of a train. They are looking towards a cityscape with a prominent bridge structure. The scene is bright and clear, suggesting a sunny day. The children are dressed in casual clothing, including hoodies and jackets. The train's interior is visible, showing overhead handrails and a sign that reads 'A23' on the wall to the right.

人々が夢を持って生活できる未来を
みなさんと日立で創りたい。

END

日立が考えるデータエコノミーで訪れる近未来図

2022/2/21

株式会社日立製作所

営業統括本部 システム&サービスビジネス営業統括本部

サービスビジネス営業本部 デジタルビジネス営業部

部長 坂内（ばんない） 聡

Hitachi Social Innovation is
POWERING GOOD

世界を輝かせよう。